

このコーナーでは、各施設のイベント情報等やこのすシネマ映画情報を紹介しています。詳細は、各施設にお問い合わせください。

文化センター「クリアこうのす」

申問 鴻巣市文化センター事務所 (☎540-0540)
 ※クリアこうのすチケットセンター店頭=10時~18時

■DRUM TAO
「百花繚乱 日本ドラム絵巻」

時 7月14日(火)18時30分~(18時開場)
所 クリアこうのす大ホール
内 世界650万人を動員!世界が認めた和太鼓を使ったエンターテイメントショー、構成・演出=宮本亜門、衣装=コシノジュンコ、総指揮=フランコドラオ
費 S席5,000円、A席4,000円、ペア席(2・3階席)9,000円、高校生以下2,000円 ※全席指定。未就学児の入場不可

花と音楽の館「花久の里」

申問 花久の里 (☎569-3811・火曜日休館)

■こだわり手打ちうどん体験教室
時 7月4日(土)10時~12時 **定** 16人(先着順)
費 800円(材料費等・当日集金) **申** 6月21日(日)の9時以降に直接又は電話

■初夏の庭園祭り&津軽三味線演奏会
時 7月5日(日)10時~15時(津軽三味線演奏会は13時30分開場、14時開演)
費 初夏の庭園祭り=無料、津軽三味線演奏会=前売2,000円、当日2,300円
内 津軽三味線演奏会、沼田産蕎麦粉使用の実演販売、特産品の販売等 **申** 直接又は電話

■花音里(田舎)まんじゅう手作り体験教室
時 8月1日(土)10時~12時 **定** 16人(先着順)
費 500円(材料費等・当日集金) **申** 6月21日(日)の9時以降に直接又は電話

こうのすシネマ映画情報

こうのすシネマ 映画情報

【今後のラインナップ】

- 6月13日(土) 海街diary
- 6月19日(金) スピッツ横浜サンセット2013-劇場版-[三日間限定上映]
- 6月20日(土) マッドマックス怒りのデス・ロード 呪怨 ザ・ファイナル 愛を積むひと
- 6月27日(土) ストレイヤーズ・クロニクル
- 7月4日(土) 映画ひつじのショーン ~バック・トゥ・ザ・ホーム~ アベンジャーズ エイジ・オブ・ウルトロン アリのままでいたい バケモノの子
- 7月11日(土) ターミネーター:新起動 ジェネシス

お得な団体鑑賞 受付中!

- ★日付・作品も選択可能!
- ★鑑賞予定日の3日前まで予約可能!
- ★フード&ドリンクを特別価格で!

鑑賞人数	大人 (高校生以上)	小人・シニア (障がい者手帳をお持ちの方)
20名~30名	1,400円	900円
※代表の方が市民カードご提示で	1,100円	800円
31名以上~	1,100円	800円

3D作品の場合 +300円がかかります ※団体鑑賞限定セットキッズセット500円 ポップコーンKサイズ+ドリンクKサイズ

6月20日(土)公開

愛を積むひと

©2015「愛を積むひと」製作委員会

住所 鴻巣市本町1-2-1 エルミこうのすアネックス3階
 JR高崎線鴻巣駅徒歩3分

至吹上 中山道 至北本

3F・4F こうのすシネマ

エルミこうのすアネックス P エルミこうのす マンション

東口 鴻巣駅

至熊谷 JR高崎線 至大宮

お問い合わせ ☎048-544-9200(24時間音声案内)
 劇場HP: <http://kounosucinema.jp/index.html>

第三回 新・午前十時の映画祭

デジタルで甦る永遠の名作

毎朝10時開映
 各作品2週間/1週間上映

料金 一般・シニア:1,000円
 学生・小人:500円

ライオンの娘
 上映期間 6月13日(土)~6月26日(金)
 1970-Warner Bros. All rights reserved.

風と共に去りぬ
 上映期間 6月27日(土)~7月10日(金)
 © 1939 Selznick International Pictures, Inc. All Rights Reserved.

カサブランカ
 上映期間 7月11日(土)~7月17日(金)
 © 1942 Warner Bros. Pictures. All Rights Reserved.

文芸

応募要領 ①部門名(俳句・短歌) ②作品にはかりがなを付け、必ず楷書で記入 ③住所 ④氏名 ⑤電話番号を明記し、郵送又は直接秘書課へ。応募数は1人1部門1点で、締切は毎月未です
 問 秘書課(内線2013)

俳句

藤房を見詰めて恋の香りかな
 人形 岩崎 隆光

デイケアの齢自慢よ麗らかに
 雷電 柿沼 友光

通園の吾子の歩幅に犬ふぐり
 天神 斉藤 一江

集会を開く土筆の頭数
 宮前 成塚うめ子

皆勤をみやげに孫の春休み
 宮前 成塚 秀夫

短歌

わがままを許してくれる君がいてカゴの中
 では自由になれる 逆川 加藤 健司

たわむるるちようの行く方は妬ましくひとり
 川辺に風とたわむる 加美 川波 幸子

朝採りの匂ひやさしき筈を炭で焼きたる昼
 餉の厨 水川町 佐久間正城

背を反らし今年も会えたる花ざかり亡きを
 思えば風の囁き 明用 田島 和江

二千年辛苦に堪えて甲斐の空ピンクに染め
 しや神代桜 大間 浜里 政子